

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 26 年 11 月 14 日

設置・運営主体	草加市		
設置主体	草加市		
経営主体	社会福祉法人草加市社会福祉事業団		
事業所名 (施設名)	草加市立養護老人ホーム松楽苑	種別	養護老人ホーム
所在地	〒 340-0001 草加市柿木町 1 8 8		
電 話	048-936-1711		
FAX	048-936-8785		
Email	svourakuen@sswo.or.jp		
URL			
施設長氏名	梶田 優一		
調査対応担当者	新島 郁子 (所属、職名：管理係主席主任)		
利用定員	50 名	開設年	昭和 51 年 6 月 1 日
理念・基本方針	<p>草加市社会福祉事業団は、人格の尊重を基本理念として、入所者ニーズに沿った事業展開、効率的な運営、潤いとやすらぎのあるサービスの提供を経営理念としています。経営理念は、事業団パンフレットやホームページに掲載している他、事務室に掲示しており、職員は常に意識して業務を行っています。また、松楽苑は運営方針として、入所者本位の処遇と穏やかに過ごせる生活支援を図っていくことを事業計画書に記載しています。</p>		
開所時間 (通所施設のみ)			

**【利用者の状況に関する事項】**

○老人福祉サービスの場合

60歳未満	60～65歳未満	65～70歳未満	70～75歳未満	75～80歳未満	80～85歳未満
0名	0名	3名	4名	9名	7名
85～90歳未満	90～95歳未満	95歳以上	合計		
11名	4名	4名	42名		

○障害等の状況（保育所を除く）

・身体障害（障害者手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

障害区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
視覚障害	名	名	名	名	名	名	名
聴覚又は平衡機能の障害	名	名	名	名	名	名	名
音声・言語、そしゃく機能の障害	名	名	名	名	名	名	名
肢体不自由	名	名	名	名	名	名	名
内部障害（心臓・腎臓、ぼうこう他）	1名	名	名	名	名	名	名
重複障害（別掲）	名	名	名	名	名	名	名
合計	1名	名	名	名	名	名	名

※区分が異なる複数障害で等級の認定がなされている場合は「重複障害」に記入ください。

・知的障害（療育手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

A ※	B	C
名	1名	名

※「A」には丸付きのAを含む。

・精神障害（精神障害者保健福祉手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

精神疾患の区分	1級	2級	3級
統合失調症	名	1名	名
そううつ病	名	名	名
非定型精神病	名	名	名
てんかん	名	名	名
中毒精神病	名	名	名
器質精神病	名	名	名
その他の精神疾患	名	名	名
合計	名	1名	名

○要介護区分の状況（介護保険対象サービス事業所のみご記入ください。）

自立・要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
25名	4名	6名	2名	3名	2名

○サービス利用期間の状況（保育所を除く）

～6か月未満	6か月～1年	1年～2年	2年～3年	3年～4年	4年～5年
2名	2名	5名	7名	7名	5名
5年～6年	6年～7年	7年～8年	8年～9年	9年～10年	10年～11年
2名	1名	名	1名	名	1名
11年～12年	12年～13年	13年～14年	14年～15年	15年～16年	16年～17年
1名	名	2名	名	1名	2名
17年～18年	18年～19年	19年～20年	20年以上		
名	名	1名	2名		

（平均利用期間： 6年3ヶ月 ）

**【職員の状況に関する事項】**

○成人施設の場合

	総数	施設長	事務員	主任指導員	指導員
常勤	21名	1名	1名	0名	3名
非常勤	3名	名	名	名	名
	主任介護職員	介護職員	保育士	看護師	OT、PT
常勤	1名	1名	名	1名	名
非常勤	名	名	名	名	名
	栄養士	介助員	調理員等	医師	その他
常勤	1名	8名	3名	名	1名
非常勤	名	名	2名	1名	名

社会福祉士	名（ 名）
介護福祉士	8名（ 名）
保育士	名（ 名）
	名（ 名）
	名（ 名）

（非常勤職員の有資格者数は（ ）に記入）

### 【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所を除く)

- ・ 特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護
- ・ 訪問介護事業所

### 【ボランティア等の受け入れに関する事項】

- ・ 平成 26 年度におけるボランティアの受け入れ数 (延べ人数)

約250 人

- ・ ボランティアの業務

養護老人ホーム松楽苑には、様々なボランティアや慰問の方々が来苑し、苑への援助や入所者のお年寄りを楽ませてもらっています。内容といたしましては、月1度行う習字クラブでの書道指導、毎週ではカラオケ歌唱指導及び苑庭や花壇の手入れの園芸を受け入れています。慰問としては、初夏に市内の福祉団体による踊りや歌等の演芸を、秋には中華料理組合やそば商組合の食事提供慰問を受け入れています。また、年に2回市内にある寺院の住職による説法を行っていますが、今年度は、別の日に住職の仲間と雅楽の演奏会を行い入所者を癒していただきます。

### 【実習生の受け入れ】

- ・ 平成 26 年度における実習生の受け入れ数 (実数)

社会福祉士	2 人
介護福祉士	人
その他	人

### 【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準 (昭和56年) に基づいて記入。

○成人施設の場合

(1) 建物面積	1,231.91 m <sup>2</sup>	
	入所(通所)者1人あたり	24.6 m <sup>2</sup> (延べ床面積÷定員)
(2) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input type="checkbox"/> 1. はい <input checked="" type="checkbox"/> 2. いいえ
(3) 建築 (含大改築)	年 平成	年

### 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する入所者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

入所者からの意見や要望を把握することは、苑の処遇の向上や入所者の生活の質を高めるために重要であると認識しています。意見等を伺う取り組みと致しましては、社会福祉事業団が年1回サービスに係るアンケートを実施しています。苑の取り組みとしまして、入所者の自治会役員との会議を毎月行い処遇に係る意見や要望を伺っています。食事については食堂入り口に意見箱を設置している他に嗜好調査を年1回行い食事提供の参考にしています。また、事業所相談窓口や第三者委員等の相談先を重要事項説明書に記載し周知に努めています。

### 【その他特記事項】